



平成29年4月19日

株式会社 中国銀行  
中銀リース 株式会社

## 「ちゅうぎん晴れの国インフラファンド」第1号投資案件について

当行ならびに中銀リース（岡山市北区丸の内一丁目14番17号 取締役社長 大川 哲也）では、平成29年3月に、インフラ事業に取組む企業を支援する「ちゅうぎん晴れの国インフラファンド」を設立いたしました。

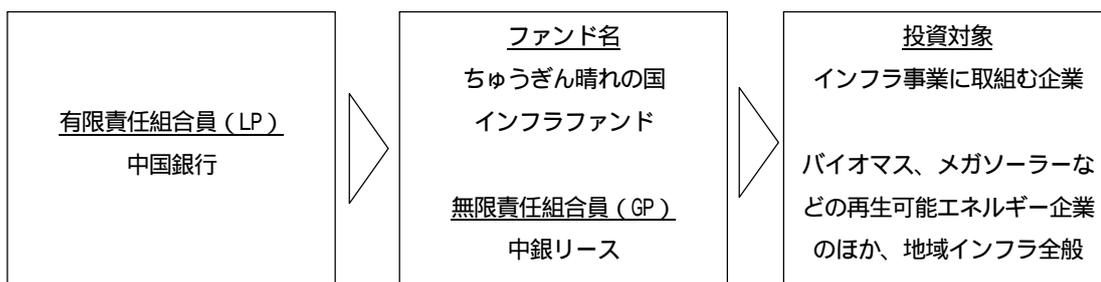
このたび、当ファンドの第1号投資案件として、株式会社サラへの投資を決定しました。

当行では、地域金融機関として当ファンドを通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、「環境エネルギー」分野を「成長業種」として、特に重要分野に位置付けしていることから、インフラ事業に取組む企業の支援に積極的に取り組んでまいります。

### 1. 「ちゅうぎん晴れの国インフラファンド」の概要

名称	ちゅうぎん晴れの国インフラファンド投資事業有限責任組合
投資対象	インフラ事業に取組む企業 (バイオマス、メガソーラーなどの再生可能エネルギー企業のほか、地域インフラ全般)
ファンド規模	2,000百万円
存続期間	約23年間(最大2年間延長あり)
組員	株式会社中国銀行 (有限責任組員) 中銀リース株式会社(無限責任組員)

### <スキーム図>



### 2. 投資案件の概要

投資先名	株式会社 サラ
所在地	岡山県笠岡市平成町95-1
代表者	小林 健伸(こばやし たけのぶ)
投資額	250百万円(優先株式)
資金使途	設備資金
事業内容	トマト、パプリカ、レタス生産およびバイオマス発電事業

以上